

後輩に正しく仕事を教えるティーチング研修 カリキュラム

実施時間：10:00-16:00

時間	概要	狙い
1コマ (60分) 10:00～ 11:00	【指導育成の原理原則】 ◆常に意識しておくこと：背景・意義・目的 ◆相手理解（個人ワーク、グループ共有） ◆成長ステージ ・成長ステージという考え方 ・意欲に対するサポート解説 ◆育成コミュニケーション ◆現場・自身への落とし込み（個人ワーク）	指導育成手法の一つであるティーチングについて、スキルだけに集中することなく、適切な対応ができるようにするために、指導育成の原理原則、全体像を把握する。
2コマ (50分) 11:10～ 12:00	【ティーチングの理解】 ◆ティーチングとコーチングの違い ◆ティーチング意識ポイント①双方のストレス軽減 ◆ティーチング意識ポイント②迷わせない ◆意識ポイント③理解度確認 ◆現場・自身への落とし込み（個人ワーク） 【ティーチングスキル：傾聴】 ◆傾聴とは：ロジャーズの3原則 ◆3原則を邪魔する要素と意識ポイント ・ブロッキング、間、非言語コミュニケーション	指導育成手法の一つであるティーチングについて、スキルだけに集中することなく、適切な対応ができるようにするために、ティーチングの意識ポイントを確認する。 後輩との信頼関係を築き、ティーチングを適切に行うために、ティーチングの基礎スキルとして傾聴スキルを学ぶ。
3コマ (55分) 13:00～ 13:55	【ティーチングスキル：傾聴】 ◆傾聴技法 ◆現場・自身への落とし込み（個人ワーク） 【ティーチングスキル：伝えるスキル】 ◆伝え方で変わる ◆EQ（心の知能指数） ◆肯定表現 ◆承認、ほめ方 ◆指導、叱り方	後輩との信頼関係を築き、ティーチングを適切に行うために、ティーチングの基礎スキルとして傾聴スキルを学ぶ。 ティーチングの主たるスキル「分かりやすく伝えること」において効果を高めるために、考え方、スタンス、伝え方の手順を把握する。
4コマ (55分) 14:05～ 15:00	【ティーチングスキル：伝えるスキル】 ◆実践トレーニング（ペア・ロールプレイング） ◆現場・自身への落とし込み（個人ワーク）	学んだことを現場で実践するために、ロールプレイングで手順を体感し、流れをつかむとともに自身の課題を把握する。
5コマ (50分) 15:10～ 16:00	【ティーチングスキル：質問スキル】 ◆質問の意義と種類 ◆ティーチングから先に進める役割 ・考えるトレーニング、視点切り替え、行動促進（個人ワーク、グループ共有） ◆現場・自身への落とし込み（個人ワーク）	ティーチングを先に進め、自立を少しずつ促すためのスキルとして有効な質問スキルを学ぶ。